

## 「Windows Live™@edu」を国内初の事例として、杏林大学で構築 最新の文教インフラを2007年9月から運用開始予定

2007年7月10日

株式会社アクティブ（本社：東京都千代田区二番町5-6 代表取締役：石塚英一、以下、アクティブ）は、マイクロソフト株式会社（以下、マイクロソフト社）新しい文教ソリューションである「Windows Live™@edu」を、東京都三鷹市に本部を置く学校法人杏林学園（以下、杏林学園）に導入・環境の構築を行い、2007年9月に運用開始することを発表する。

杏林学園では、当面、医学部、保健学部、総合政策学部、外国語学部の東京都三鷹市と八王子市に分かれている大学で運用し、段階的に卒業生、教職員、医学部附属看護専門学校での運用も視野に入れている。

アクティブでは、かねてより文教分野でのインフラ構築、保守を行っており、杏林学園もそのひとつ。都内とはいえ、二拠点間での情報インフラの維持については、学園の負担も大きく、「Windows Live™@edu」はこうした問題の解決と学生や教職員のみならず、OB・OGなどにも情報サービスを提供できるため、より充実した情報環境を構築することができる。また、本件は、杏林学園、マイクロソフト社と協議の上、国内初の事例として導入されることになる。

マイクロソフト社の「Windows Live™@edu」とは、マイクロソフト社が運営するポータルサイト「MSN」でも提供されている、Hotmailを代表とする「Windows Live」の技術を文教分野に提供するソリューションであり、メールやメッセージャー、ブログ、モバイルなど最新のWebソリューションをサービスとして提供できる。また、アカウントの管理などは学内で行い、サービス内のデータをアウトソーシングされるため、個人情報に対する管理を学内で保全しつつ、運用・保守にかかわる負担を大きく軽減できることも魅力のひとつである。

アクティブは、これまでの基盤構築技術に加え、この「Windows Live™@edu」における実績により、今後こうしたインフラ・アウトソーシング基盤の構築についても視野に入れた事業展開を検討しており、既にマイクロソフト社「Windows Live™@edu」のパートナー企業として登録を受けている。当面マイクロソフト社との連携により同社の目標である、年間50校の導入を支援していく予定。

### 【マイクロソフト社「Windows Live™@edu」のシステム概要】

「Windows Live™@edu」とはマイクロソフトが提供するインターネットベースのソフトウェアサービス（Windows Live サービス）を独自ドメインで運用出来る大学向けのサービス。マイクロソフト社のWindows Live サーバーを利用しつつ、そのサービスを大学独自のドメインで運用するというもの。

中核技術はM I I S (Microsoft Identity Integration Server) というID統合のソフトウェアで、これが大学内のアカウントとマイクロソフト社のWindows Live のアカウントを橋渡し、大学内からWindows Live のアカウントを情報を操作する。

Windows Live サービスの主なサービスは以下の通り。

「Windows Live™@edu」サービスでも大学独自のドメインで本サービスを利用できる。

- Windows Live Hotmail
- Windows Live メッセージャー
- Windows Live スペース（ブログ）
- Windows Live モバイル
- Windows Live アラート（お知らせ）
- Windows Live.com（個人用ホームページ）

## 【「Windows Live™@edu」の導入メリット】

- システム維持に要する負担の軽減
  - ▶ アカウントとゲートウェイの管理だけ
  - ▶ メールサーバー、メッセージャー、ブログ等各バックエンドのシステム保守はマイクロソフト社 (Windows Live 部門) が担当
- サービスに必要な費用
  - ▶ M I I S 導入に伴うコストのみ (ライセンス、システム構築、アカウント関連保守)
  - ▶ サービス利用料は無料 (スパム対策、ウイルス対策機能込み)
- 何時でもどこからでも共有アカウントで安心アクセス可能
  - ▶ インターネット接続がある P C / 携帯電話なら自宅、学外でも利用可能
  - ▶ メッセージャー、スペースも共有のアカウントで利用可能
  - ▶ 受信トレイ容量 2 G B、添付ファイル容量 1 0 M B
  - ▶ 迷惑メールフィルタ、ウイルス対策機能標準装備
  - ▶ 多言語対応

### 【株式会社アクティブについて】

アクティブはその名の通り、活動的、意欲的な活躍で社会に貢献することを使命と考えております。アクティブにとって、人は財産であり、活動の源です。人を大切にすることは創業以来変わることなく、今後も変わることは有りません。人とはお客様でも有り、協力会社の方々でも有り、社員でもあります。これら人々のよりより社会生活のためにも、共に心のかようパートナーとして貢献できることを願っております。

<http://www.active.jp>

※Microsoft、MSN、Hotmail、Spaces、Windows Live および Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標または商標です。

※Windows の正式名称は、Microsoft Windows Operating System です。

※その他、記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

なお、この件に関するマイクロソフト社のプレスリリースは以下のアドレスまで。

<http://press.jp.msn.com/070709.aspx>

本プレスリリースに関するお問い合わせ  
株式会社アクティブ ソリューション本部 UA 部  
担当：倉 智海  
Tel: 03-3263-8030 (代表)  
電子メール: [kura@active.jp](mailto:kura@active.jp)